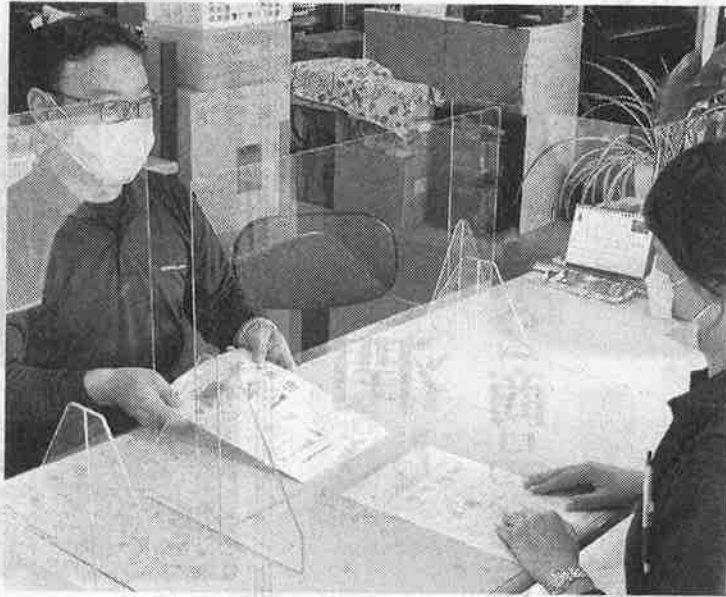


自社製品 相次ぎ投入

デザインラボ パーテーションやステッカー



ポリカーボネート板のパーテーション



刈谷伊社長

4月にはポリカーボネート板のパーテーションを製品化し、カーラッピング用商材を扱ってきた自社サイト「PPFSHOP」やE

メーカー機能で収益体質強化

看板など広告物の企画、デザイン、制作、施工を手掛けるデザインラボ(本社各務原市川島小網町2146の42、刈谷伊社長、電話0586・89・4341)はコロナ禍を機に、自社製品を製造・販売するメーカー機能を強化する。パーテーションなどを続々と製品化し、自社のEC(電子商取引)サイトで販売。オーダーメイド看板の不調を、自社企画の既製品で補い、収益体質強化を図る。

(各務原・笹口健太)

Cモール内で発売した。ポリカーボネート板はアクリル板と比べ強度や耐久性に優れ、アルコールなどでの消毒もできることから、「購入者からも好評で、リピート購入も多い」(刈谷社長)という。



店舗向けに売り出すステッカー

この線でお待ちください

この線でお待ちください